プロジェクト創出研究会講演会開催のご案内

主催:(財)岐阜県研究開発財団

~ シリコンの新しい製造法 ~

シリコンの新しい製造法に関する研究会 座長 石澤伸夫 (名古屋工業大学セラミックス基盤工学研究センター)

【研究会概要説明】太陽エネルギーを低コストで活用する技術は焦眉の課題となっています。その主材料として、代替の困難なシリコンを、新しい方法で高速かつ安価に製造する技術について調査と研究を行い、先に発効した京都議定書の炭酸ガス削減目標を達成するための有効かつ効果的な技術を確立したく、本研究会を立ち上げました。なお、当研究会は産学官の連携のもとに、将来はプロジェクト研究に発展させたいと考えており、参加者を広く募っております。是非とも多数ご参加いただき、研究会活動にご理解とご協力を頂けますよう、宜しくお願い申し上げます。

- 1.日 時 平成17年7月29日(金) 13:30~17:00
- 2.場 所 多治見市産業文化センター (http://www.c-5.ne.jp/~sanbun/)

岐阜県多治見市新町1丁目23番地 Tel(0572)25-3111

3.内容

主催者あいさつ

プロジェクト創出研究会育成事業説明 (財)岐阜県研究開発財団コーディネータ 武藤高義 シリコンの新しい製造法に関する研究会の概要説明 研究会座長 石澤伸夫

講演1 『CVD法による高純度シリコン製造方法の紹介 ~ シーメンス法、流動層法、VLD法 ~』

株式会社トクヤマ 若松 智 氏

【概要】シーメンス法による半導体級シリコンの製造方法から、現在トクヤマで実証プラントを建設中のVLD法による太陽電池級シリコンの製造方法まで、CVD法による高純度シリコンの製造方法について、それぞれの特徴を紹介。

講演2 『四塩化珪素の亜鉛還元による繊維状シリコンの合成法とその将来性』

島宗技術士事務所

島宗孝之 氏

【概要】名古屋工業大学セラミックス基盤工学研究センターで平成 16 年度からおこなってきた、四塩化 珪素の亜鉛還元による繊維状シリコンの合成実験の経過報告と、その太陽電池用途への応用に関する 将来性について紹介。

技術交流会・意見交換会

- 4.参加人数 数十名程度
- 5.参加費 無料
- 6.申込方法 7月22日(金)までに下記参加申込書により、E-mail 又は Fax でお申し込み下さい。
- 7. 問合せ・申込先 〒509-0108 岐阜県各務原市須衛町 4-179-1 テクノプラザ内

(財)岐阜県研究開発財団 Tel.0583-79-2212 Fax.0583-79-2215 担当:武藤、小川

E-mail: muto@gikenzai.gifu-net.jp、ogawa-toshihiko@pref.gifu.lg.jp

プログエグト副山州九公時人公学加中心音(グリコン州九公) 117.7.29 用作				
企業・組織名			Tel	
住 所 〒		連絡先 Fax		
所属・役職 氏 名		E-mai	E-mail	